階段型障壁 1:steppot1-qa100127.tex

次のような一次元の階段型ポテンシャル障壁に左側から、エネルギー E の粒子(質量 m)が進入する。エネルギー E がその障壁  $V_0$  よりも低い( $0 < E < V_0$ )場合以下の問に答えよ。ただし、プランク定数を  $\hbar \equiv \frac{\hbar}{2\pi}$  とする。

$$V(x) = \begin{cases} 0 & (x \le 0) \\ V_0 & (x > 0) \end{cases}$$

- 1. 領域 I(x < 0), 領域 II(x > 0) ごとにシュレディンガー方程式を立てて、一般解を記せ。
- 2. 有限の大きさのポテンシャル障壁の境界で、波動関数は連続、かつ微分係数が等しい という境界条件より、特殊解の積分定数の比を求めよ。
- 3. 入射波に対する確率流れ密度  $J_{\rm inc}$ 、反射波に対する確率流れ密度  $J_{\rm ref}$ 、透過波に対する確率流れ密度  $J_{\rm trans}$  を計算せよ。ただし、波動関数(またはその部分) $\psi_a$  に対する確率流れ密度(のx成分) $J_x(\psi_a)$  は次のように定義される:

$$J_x(\psi_a) \equiv \frac{\hbar}{2mi} \left( \psi_a^* \frac{\partial \psi_a}{\partial x} - \frac{\partial \psi_a^*}{\partial x} \psi_a \right), \ (i : \mathbf{AEB})$$
 (1)

 $4.0 < E < V_0$  の場合には、古典物理学的には禁止される領域  $\mathrm{II}(x>0)$  に進入できる確率が存在するどうか述べよ。

## (解答例)

1. 領域 I(x < 0) におけるシュレディンガー方程式と一般解

$$-\frac{\hbar^2}{2m}\frac{d^2}{dx^2}\psi_I = E\psi_I. \tag{2}$$

$$k \equiv \sqrt{\frac{2mE}{\hbar^2}} \quad (k: 波数) \tag{4}$$

$$\psi_I(x) = Ae^{ikx} + Be^{-ikx}.(A, B: 任意の積分定数)$$
 (5)

(最後の式の右辺の第一項は入射波に対応する。同様に、第二項は反射波に対応する。領域  $\mathrm{II}(x>0)$  におけるシュレディンガー方程式と一般解

$$-\frac{\hbar^2}{2m}\frac{d^2}{dx^2}\psi_{II} + V_0\psi_{II} = E\psi_{II}$$
 (6)

$$\rightarrow \frac{d^2}{dx^2} \psi_{II} = \gamma^2 \psi_{II} \tag{7}$$

$$\gamma \equiv \sqrt{\frac{2m(V_0 - E)}{\hbar^2}} \tag{8}$$

$$\psi_{II}(x) = Ce^{-\gamma x}.(C: 任意の積分定数)$$
 (9)

(得られた結果は浸透する波に対応する。 $\mathrm{e}^{+\gamma x}$ 型の解は、無限遠で発散するので、不適。)

2. 題意より

$$\psi_I(0) = \psi_{II}(0) \to A + B = C$$
 (10)

$$\psi_I'(0) = \psi_{II}'(0) \to ik(A - B) = -\gamma C \tag{11}$$

$$\rightarrow \frac{B}{A} = \frac{ik + \gamma}{ik - \gamma}, \frac{C}{A} = \frac{2ik}{ik - \gamma}.$$
 (12)

3. 確率の流れ密度の計算 (inc 入射,ref 反射,trans 透過)

$$J_{inc} \equiv \frac{\hbar}{2mi} [(Ae^{ikx})^* \frac{\partial}{\partial x} (Ae^{ikx}) - (Ae^{ikx}) \frac{\partial}{\partial x} (Ae^{ikx})^*]$$

$$= \frac{\hbar k}{m} |A|^2.$$
(13)

$$J_{ref} \equiv \frac{\hbar}{2mi} [(Be^{-ikx})^* \frac{\partial}{\partial x} (Be^{-ikx}) - (Be^{-ikx}) \frac{\partial}{\partial x} (Be^{-ikx})^*]$$

$$= -\frac{\hbar k}{m} |B|^2, \qquad (14)$$

$$J_{trans} \equiv \frac{\hbar}{2mi} [(Ce^{-\gamma x})^* \frac{\partial}{\partial x} (Ce^{-\gamma x}) - (Ce^{-\gamma x}) \frac{\partial}{\partial x} (Ce^{-\gamma x})^*] = 0.$$
 (15)

4. 題意より

$$R \equiv \frac{-J_{ref}}{J_{inc}} = \left| \frac{B}{A} \right| = 1 \tag{16}$$

$$T \equiv \frac{J_{trans}}{J_{inc}} = 0. \tag{17}$$

$$\rightarrow R + T = 1.0. \tag{18}$$

5. 前問の結果より、反射率 R=1 となり、全反射する。しかし、古典的粒子の描像とは異なり、ポテンシャル障壁内部の確率振幅は  $\psi_{II}(x)=C\mathrm{e}^{-\gamma x}$  となり、ポテンシャル障壁内部に浸透する確率がある。浸透距離の目安は  $1/\gamma$  であり、 $1/\sqrt{V_0-E}$  に比例する。